



# 向日葵

菊水中便り

第9号

R 2.1 1.2 8

文責：平野

スローガン

【校訓】気力・体力・学力・勤労  
生徒一人一人が輝き、  
確かに伸びる菊水中

## 生徒会選挙に13名が立候補

本校の自慢のひとつが「生徒会活動」です。今年も生徒会役員を中心に、「ALL STARS～自信をもって輝こう～」のテーマのもと、いろいろな行事に主体的に取り組んでくれました。新型コロナの影響で行事は減りましたが、新しい形での体育大会、4回の「命の講話」、生徒総会、日常の委員会活動等、例年以上に充実した活動をしてきました。中心となって活動する3年生を尊敬するとともに、めざす目標として1, 2年生は成長してきました。そして、これからはその伝統を引き継ぐ立場になります。今年は13名もの生徒が立候補してくれました。誰が当選しても精一杯努力してくれると確信できる生徒達です。今年の素晴らしい3年生を超えるのは難しいと思いますが、超えるつもりで、新たな生徒会活動を工夫してほしいと思います。



## 生徒会役員選挙に向けて



## 生きてさえいれば、前に進むことができる

11月25日(水)の第4回「命の講話」は、8年前に亡くなった本校生徒の坂本燎君のお父様である坂本潤一さんが行ってくれました。14歳の燎君への手紙を通して、「命の大切さ」や親の思いがしっかりと伝わり、子ども達もとても真剣に聞いていました。

## 第4回「命の講話」



## ～12月の主な行事～

日	曜	行事
1	火	人権学習
2	水	専門委員会、県学調対策Ⅲ
3	木	3年三者面談(～9日)
4	金	<b>1, 2年県学力調査</b>
6	日	2年修学旅行(～8日)
8	火	菊水小乗入授業(小6)
9	水	2年振替休業日
10	木	読み聞かせ
11	金	3年性教育講話
14	月	命の講話(中尾さん)
18	火	地域活動報告会(砂川君、前瀨君)
22	火	学友団会
24	木	専門委員会
25	金	冬休み前集会 小中合同ボランティア

講話の後に子ども達がたくさん感想を返してくれました。私自身もある生徒に率直な気持ちを聞きましたが、「とても辛い思いをされているのに、そのことを僕達に話して下さりとても感謝しています。」と返ってきました。一人一人が「命の大切さ」についてしっかりと考えてくれたと思います。菊水中では、燎君が亡くなった7月10日を「命の日」と定め、毎年5回の「命の講話」を実施しています。このことは、菊水中がある限り続けていきたいと考えています。

## 栄光を讀えて

- 熊日学童スケッチ展
- 【地賞】2年池田啓太郎君
- 【人賞】3年前瀨咲太郎君
- 税の作文
- 【和水町教育長賞】
- 3年 渡邊美咲さん
- 金栗四三川柳コンテスト入賞
- 1年 白石 明柊君
- 1年 魚島 史奈さん
- (川柳は全国から1400首以上集まったそうです)

## ○教育実習を終えて(管理栄養士)

生徒の皆さんと、触れ合う機会が少なかったことは残念でしたが、食育指導では、話をしっかりと聞いてもらったのでうれしかったです。みなさん、給食を残さず食べていたので、これからも食べて欲しいと思います。これからもっと寒くなりますが、体調に気をつけながら、朝ご飯をしっかりと食べて、勉強や部活動に頑張ってください。



5日間ありがとうございました。(尚綱大学4年 川原彩華)